



数理学共創社会センター

Mathematical Science Center
for Co-creative Society,
Tohoku University

各部署に分散する数理科学者を
つなげ、数理学と社会の
連携と国際頭脳循環を推進

国際頭脳循環プログラム: G-RIPS Sendai

- 数学系の学生に、産業界での数理科学の姿を伝える場。
- 日米の優秀な数学系学生による混成チームが8週間にわたって企業課題に取り組み
- これまでのスポンサー企業は、トヨタ、三菱電機、富士通、NEC、IHI、ダイキンなど
- 米国UCLAのIPAMとの緊密な連携



未来学術基盤フォーラム

- 社会と共創する数学の未来像と、数理に関わる研究者に広がる多様な可能性を俯瞰
- 未来志向の観点から展望することを目的として開催

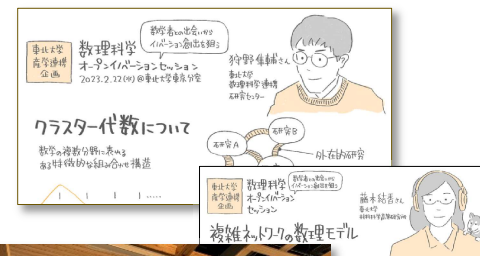


- 2023年度：組織整備概算要求にて設置
- 2024年度：拡充要求採択
- 専任教員10名（内コアポ2，客員1）兼務教員16名の体制
- 専任教員はセンター企画業務のほか、幅広い数理科学研究でも活躍（さきがけ、CREST他）



オープンイノベーションセッション

- 数学者の発想に触発された企業人が自由にアイデアを出し合い、企業の課題についての議論を発展させる場



民間企業の学内ラボ設置

富士通×東北大学 発見知能共創研究所

- 東北大学の理学系では唯一の共創研究所
- 様々な学術分野における因果発見の適用と、数理科学的基盤技術の強化を両輪とする。
- 「説明可能AI」「理解するとは何か」についての哲学的・認知科学的研究への展開
- 数理科学を核とした総合知の構築



- 先端計測
- 有機結晶構造解析
- インフラ制御
- スポーツ科学
- 臨床医学

